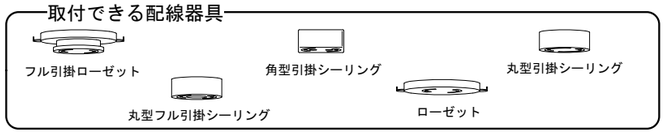
取扱説明書

保管用

ペンダント用

取付できる配線器具



お客様へ　お買い上げありがとうございます。
ご使用の前に本説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

工事店様へ　この説明書は必ずお客様にお渡しください。

flame
〒659-0082　兵庫県芦屋市山芦屋町 20-8
Tel；0797-25-1305　fax；0797-25-1306
URL　http://www.flame-product.com

■　安全上のご注意

⚠ 警告

●この器具は一般屋内用天井吊り下げ照明器具です。床や壁に取付けたり下記のような条件下では使用しないでください。火災、感電、落下の原因となります。
- 周囲温度が35℃以上の所
- 屋外の水のかかる所や、浴室などの湿気の多い所
- 振動や衝撃の激しい所、腐食性、可燃性ガスの発生する所
- 粉塵などの多い所
- 55度を超える傾斜した場所（コードハンガーを使用する場合）
- 補強のない薄い天井（ベニヤ板や石膏ボードなど）

●器具を改造したり部品交換をしたりしないでください。火災、感電、落下によるけがのおそれがあります。

●異常を感じた場合は、速やかに電源を切ってください
工事店、電気店、お買上げ店にご相談ください。

●ランプは器具表示のものを使用してください。
間違った種類、ワット数のランプを使用すると火災のおそれがあります。

●配線器具は十分な強度で取付られていることを確認してくだい。
上下、左右にがたつく場合や、強度が十分でない場合は、器具を取付けないでください。落下の原因となります。配線器具の交換には資格が必要です。工事店、電器店に配線器具の交換をご依頼ください。

●下記のような配線器具には、器具を取付けないでください。火災、感電、落下の原因となります。配線器具の交換が必要です。工事店、電器店にご依頼ください。
- カケ、ヒビ割れ等破損しているもの
- 配線だけのもの
- 電源端子露出タイプのもの
- がたつくもの
- 斜めに取付けられたもの

⚠ 注意

●交流100ボルト以外で使用しないでください。過電圧を加えると加熱し、火災、感電の原因となります。

●布や紙など燃えやすいものをかぶせないでください。火災の原因となります。

●ストーブなど温度の高くなるものを器具の下に置かないでください。火災の原因となることがあります。

●点灯中や消灯直後のランプには触らないでください。やけどの原因となります。

■　お手入れについて　＊電源を切ってランプやその周辺が冷めてから行ってください。

●安全にご使用いただくために、定期的（6ヶ月に1度程度）に清掃、点検をしてください。

●シェードの汚れ（ホコリ、虫など）は、ハタキなどで落としてください。汚れがひどい場合は石けん水にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた柔らかい布で仕上てください。

●シンナー、ベンジンなどの揮発性のものでふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色、破損の原因となります。

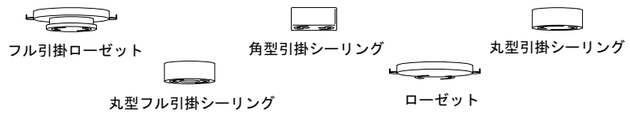
●器具を水洗いしないでください。火災、感電の原因となります。

●お手入れ後、取付の際は、確実にシェードが取付いているか確認してください。不完全な取付は落下の原因となります。

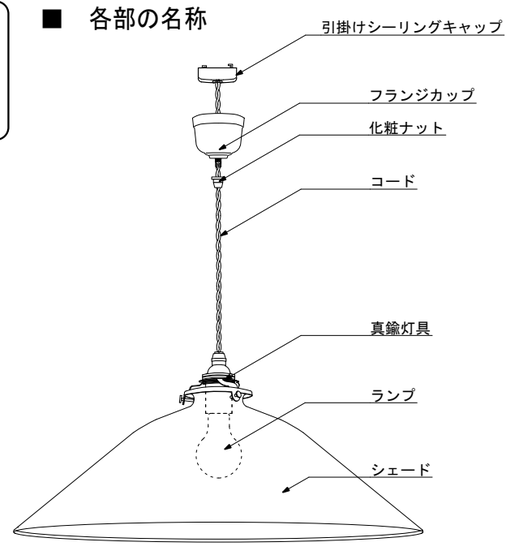
取扱説明書　basque enamel

保管用

取付できる配線器具



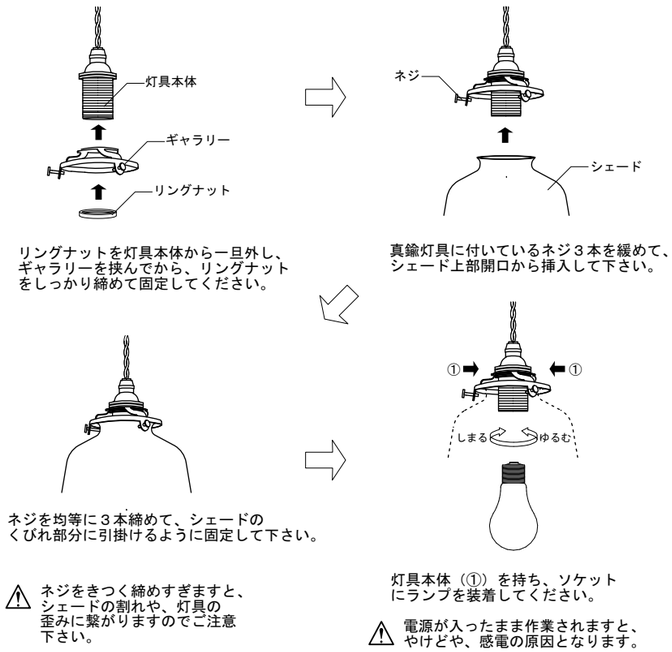
■　各部の名称



■　取付方法

1. 安全確保の為、電源ブレーカー及び電源スイッチを遮断してください
2. 器具重量に耐えるよう、天井面の取付部の強度及び、配線器具が確実に取付けられているか確認してください。
3. 引掛けシーリングキャップを配線器具にはめ込み、右に回して取付けてください。
4. シェードをセットしてください。（シェード取付図参照）

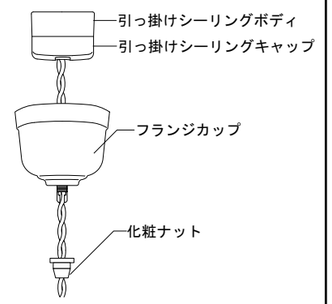
■シェード取り付け方法



⚠ ネジをきつく締めすぎますと、シェードの割れや、灯具の歪みに繋がりますのでご注意下さい。

⚠ 電源が入ったまま作業されますと、やけどや、感電の原因となります。

■フランジカップ取り付け方法



1. 化粧ナットを緩めて、フランジカップを引き下げてください。
2. 引掛けシーリングを天井部に取り付けてください。
3. コードを持ち、フランジカップを天井面まで押し上げ、化粧ナットをしっかりと締めてください。

■　ランプについて

適合ランプ	口金	使用上のご注意	推奨
ﾐﾆｸﾘﾌﾟﾄﾝ球100W（ﾌﾛｽﾄ）×1 電球型蛍光灯 EFA15 (60W相当) ×1 LEDランプ LDA形 40W形相当×1 ※40w形相当でも、直下照度等において白熱灯100w同様にご使用いただけるランプもあります。	E17	・ランプは別売です。必ず適合ランプをご使用ください。 ・LED電球、電球型蛍光灯は各メーカー毎に、形や明るさ、光の広がり等が異なります。ご使用の際は性能をご確認の上お選びください。 ・ランプ交換の際は、電源を切り、しばらくたってから(約20分)行ってください。 ⚠ 電源が入ったまま作業されますと、やけどや感電の原因となります。	基本的に幅広く様々なランプをご使用いただけますが、製品の特性上、下記の特徴を持つランプをお選びいただくことを推奨いたします 下方向タイプ